

2

ご挨拶



岡山県地域医療支援センターが2012年2月に出来て、今年2015年の報告書で4年が経ちました。毎週県庁の保健福祉部医療推進課にある岡山県地域医療支援センターで喧々諤々と話し合いながら仕事が出来ました。大要はこの報告書に記載されていますが、目玉は8月2日に行った「第3回 地域医療を担う医師を地域で育てるためのワークショップ」で、地域卒卒業医師の勤務の継続性をテーマに行ったことです。岡山の主要なメンバーに参加していただき、我々事務局が提案した方法も討議していただきました。基調講演は兵庫県立柏原病院小児科の和久祥三先生から「志を救われた泣き虫小児科医の一例 地域医療再生のヒント」を話していただきました。これらは報告書にまとめています。

● <http://chiikiiryokayama.wix.com/centerokayama#!20150802/cyf2>

今年も県内の病院訪問を6回に亘って11病院を訪問し、相互の理解と地域卒業医師の受入の準備のための地ならしをしました。多くの病院が学生の実習、あるいは初期研修医の受入をされておられます。大部分の方が、NPO岡山医師研修支援機構の地域医療部会に参加している顔見知りの方で、話しがスムーズに出来ました。2014年から看護協会と社会労務士会の方も含め計8人で訪問して、質の高い情報交換が出来ました。2015年3月には岡山大学の地域卒医学生も4人が卒業して、県内の病院で初期研修の新たなスタートを切りました。2016年の後半には、地域医療の派遣先が提示できるように準備しております。岡山県の医師数の地域毎の分布、市町村の将来の医療需要や介護需要の予測、医師の年令分布、診療所の分布などについてまとめてきました。その多くはホームページに公開しております。非常勤事務員は交替しましたが、有能な人材を得て、頑張っています。

今年は岡山県地域医療支援センターの取組を紹介すると、徳島県、神奈川県、島根県から声がかかりました。また、厚労省での地域医療支援センターに係わる情報交換会でも講演の機会をいただきました。出かけてみて分かることは、地域医療は各県で大きく異なることです。他県と比較すると自分の県の立ち位置がよく分かりました。岡山県の最大の特徴は、岡山県医師会、岡山大学、岡山県庁、病院協会、看護協会などお互いが意見交換できて、仲が良いことだと思います。

岡山県地域医療支援センターは、

1. 地域のための医療活動を支援する

2. 地域医療を支える未来の医療人の育成、支援をする

という2つのミッションの下、引き続き頑張りますので、関係の皆様のご指導、ご支援をお願いいたします。

岡山県地域医療支援センター
センター長 糸島達也



岡山県地域医療支援センター岡山大学支部
専任担当医師 岩瀬敏秀

目次

p.2 ご挨拶

p.3 地域医療を支える未来の医療人の育成支援

- ・地域卒学生・自治医科大学学生合同セミナー in 玉島
- ・岡山大学・広島大学の地域医療実習
- ・医学生・大学院生講義
- ・奨学資金の貸与手続等に関する説明会
- ・オープンキャンパス
- ・岡山県知事と地域卒学生との懇談会
- ・岡山県臨床研修連絡協議会
- ・初期臨床研修の充実のための現役研修医等によるディスカッション

p.7 地域医療機関への医師配置

- ・地域卒卒業医師の配置先選定条件の再検討

p.9 地域卒卒業医師のキャリア形成支援

- ・第3回 地域医療を担う医師を地域で育てるためのワークショップ
- ・地域卒支援会議
- ・地域卒学生の希望進路ヒアリング
- ・地域卒卒業医師との面談
- ・岡山大学医療人キャリアセンター MUSCATとの協力

p.11 地域卒卒業医師の着任環境の整備に関する助言・支援

- ・地域の医療機関でのシミュレーショントレーニング
- ・地域医療ミーティング
- ・地域医療機関の訪問
- ・初期臨床研修病院の訪問

p.13 連携協力・情報発信

- ・地域医療支援センター運営委員会
- ・第7回 全国シンポジウム「地域推薦卒医学生の卒前・卒後教育をどうするか？」
- ・徳島県地域医療支援センター特別講演
- ・第5回 中四国地域医療フォーラム
- ・神奈川県医師会特別講演会
- ・地域医療支援センターに係る情報交換会
- ・中国四国メディカルフューチャーフォーラム 2015 in おかやま
- ・富山大学有嶋教授との意見交換
- ・しまね地域医療支援センター社員総会トップセミナー
- ・レジナビフェア 2015 in 大阪



地域医療を支える未来の医療人の育成支援



地域枠学生・自治医科大学生合同セミナー in 玉島

2015(平成27)年8月22日～23日

昨年に引き続き、岡山大学、広島大学の地域枠学生、自治医科大学生が集まる合同セミナーを岡山大学大学院地域医療人材育成講座の共催のもと倉敷市玉島で開催しました。学生45名、スタッフ・ゲスト25名が参加しました。

初日は、奇数学年と偶数学年に分かれ、奇数学年は地域医療の現場として矢掛町国民健康保険病院を訪問し、病院施設を見学するとともに村上正和院長からお話を伺いました。また、矢掛町栄養改善協議会の皆様にご協力いただき、調理実習を交えた食育体験学習を行いました。その後、矢掛町長の山野通彦氏と共に座談会を行いました。偶数学年は岡山医療センターにて、心臓病センター榊原病院の津島義正医師らによるAHA-BLSの限定コースを受講しました。しっかり学んだ後に宿舎に移動し、食事をとり、交流を深めました。

2日目は玉島医師会館に場所を移し、玉島医師会長の守屋直人氏から玉島地区の医療の歴史を教わった後に、守屋修医師から『在宅でのターミナルケアへの取り組み』を紹介していただきました。地域枠1期生の梶谷聡医師からは研修の様子や遭遇した興味深い症例を伺いました。倉敷市長の伊東香織氏の講話は、『将来の担い手への期待』として熱い思いを寄せていただきました。ワークショップは『思考実験を通して医療を考える』というテーマを学

生自身で企画し、司会・進行も学生達で行い、グループで話し合いました。

日程 2015(平成27)年8月22日～23日

場所 岡山医療センター(AHA-BLS限定コース)
矢掛町国民健康保険病院(病院見学、食育体験学習、矢掛町長との座談会)
国民宿舎「良寛荘」(宿泊)
玉島医師会館(倉敷市長らによる講話、ワークショップ)

参加者 <学 生> 岡山大学医学科地域枠、広島大学医学科ふるさと枠、自治医科大学(岡山県出身)

<教員他> 地域医療支援センター、岡山大学大学院地域医療人材育成講座、岡山県保健福祉部医療推進課 他

講 師	矢掛町国民健康保険病院	医師	名部 誠 氏
		医師	村上 正和 氏
	岡山医療センター	医師	内藤 稔 氏
	榊原病院	医師	津島 義正 氏
	玉島医師会	会長	守屋 直人 氏
		医師	守屋 修 氏
	岡山赤十字病院	医師	梶谷 聡 氏
	矢掛町	町長	山野 通彦 氏
	倉敷市	市長	伊東 香織 氏

1.集合写真 2.矢掛町国民健康保険病院見学 3.食育体験学習 4.AHA-BLS限定コース
5.伊東香織市長講話 6.守屋修先生講話 7.AHA-BLS限定コース津島医師のお話 8.ワークショップ 9.山野町長との座談会

1	2	4
5	6	7
8	9	

■8月22日(土)

【奇数学年】	【偶数学年】
11時	9時
12時	9時半
13時～	10時
14時半	12時
16時～	13時
17時頃	16時～
17時半	17時頃
18時	

■8月23日(日)

7時～	朝食
8時15分～	移動
9時～	講話 守屋直人会長・守屋修先生(玉島医師会)、梶谷先生(岡山赤十字病院)
10時～	ワークショップ第一部
11時30分～	講話 伊東市長(倉敷市)
12時～	昼食
13時～	ワークショップ第二部
14時半～	帰路
16時前頃	岡山駅着

岡山大学・広島大学の地域医療実習

2015(平成27)年2月、3月、4月、5月、6月、7月、8月、9月、11月

岡山大学医学科の実習において、岡山大学支部は一部の学生の実習期間中の日報に対するコメントを担当しました。
広島大学医学科の実習において、実習協力施設との調整を行いました。

【岡山大学医学科1年生：早期地域医療体験実習】

日程 2015(平成27)年9月7日～11日、9月14日～18日
内容 岡山大学地域枠学生12名、一般枠学生10名を対象に、16実習協力施設で、1～2週間(30人週)の実習が行われました。

【岡山大学医学科2年生：地域医療体験実習】

日程 2015(平成27)年2月23日～27日
内容 岡山大学地域枠学生2名、一般枠学生41名を対象に、24実習協力施設で、1週間の実習が行われました。

【岡山大学医学科3年生：地域医療体験実習】

日程 2015(平成27)年3月16日～20日
内容 岡山大学地域枠学生4名、一般枠学生37名を対象に、25実習協力施設で、1週間の実習が行われました。

日程 2015(平成27)年7月27日～31日
内容 岡山大学地域枠学生2名、一般枠学生41名を対象に、29実習協力施設で、1週間の実習が行われました。

【岡山大学医学科4年生：地域医療体験実習】

日程 2015(平成27)年11月9日～13日
内容 岡山大学地域枠学生4名、一般枠学生37名を対象に、26実習協力施設で、1週間の実習が行われました。

【岡山大学医学科3～5年生：離島実習】

日程 2015(平成27)年8月3日～21日
内容 岡山大学地域枠学生1名、一般枠学生12名を対象に、隠岐島前病院、下甕手打診療所、三島・十島巡回診療(鹿児島赤十字病院)で、1週間の実習が行われました。

【岡山大学医学科5～6年生：選択制臨床実習】

日程 2015(平成27)年3月9日～6月5日
内容 岡山大学地域枠学生7名、一般枠学生3名を対象に、6実習協力施設で、1～2週間(10人週)の実習が行われました。

【広島大学医学科4年生：春休み実習】

日程 2015(平成27)年2月24日～25日、3月16日～19日
内容 広島大学医学科ふるさと枠(岡山県)学生1名を対象に、2実習協力施設で、計6日間の実習が行われました。

実習協力施設一覧
哲西町診療所、渡辺病院、新見中央病院、長谷川記念病院、高梁中央病院、成羽病院、湯原温泉病院、金田病院、大原病院、奈義ファミリークリニック、津山ファミリークリニック、湯郷ファミリークリニック、中島病院、さとう記念病院、吉永病院、備前病院、岡山西大寺病院、岡山記念病院、片岡内科医院、佐藤医院、安田内科医院、藤井クリニック、つばさクリニック、水島中央病院、水島第一病院、金光病院、矢掛町国民健康保険病院、井原市民病院、笠岡市民病院、土庄中央病院、因島総合病院、寺岡記念病院、雄鹿原診療所、藤井病院、庄原赤十字病院、赤穂中央病院、朝来梁瀬医療センター、日南病院

医学生・大学院生講義

2015(平成27)年2月、5月、6月、7月、8月、10月

「実習に行く前に」

日程 2015(平成27)年2月24日、6月16日、8月4日、10月6日
内容 地域医療体験実習へ参加する学生に対して講義を行い、望ましい学習姿勢や守秘義務について解説しました。

「地域医療の課題」

日程 2015(平成27)年5月21日、7月7日
内容 岡山大学大学院講義および医学部講義において、地域医療に関係した課題について解説しました。

ほうれんそう

「**報告・連絡・相談**」は大変重要です。

ほうれんそうが出来ない人に医者になる資格はありません。

ドタキャンは絶対に止めてください。やむを得ない事情が生じた時は速やかに連絡をして下さい。

勤務医の疲弊

■ 成田赤十字病院 内科
常勤内科医34人中11人が退職。2009年3月末。

■ 鳥取大学病院 救命救急センター
教授以下4名が一斉に辞職。2009年3月末。

■ 松江赤十字病院 救急部
6人(2007年)→1人(2012年7月)
残る1人「軽傷患者多く疲れた」と9月に辞意。

……などなど。

地域医療を支える未来の医療人の育成支援

奨学資金の貸与手続等に関する説明会

2015(平成27)年3月18日

岡山大学に入学する地域枠学生および広島大学に入学するふるさと枠(岡山県)学生に対して保護者同席で、地域枠制度の趣旨と医学生としての心構えなどについてざっくばらんに説明しました。

オープンキャンパス

2015(平成27)年8月7日

岡山大学医学科のオープンキャンパスに協力しました。地域枠相談コーナーを設け、岡山大学大学院地域医療人材育成講座教員・県庁職員と共に高校生・保護者からの質問に対応しました。



岡山県知事と地域枠学生との懇談会

2015(平成27)年3月24日

将来県内の医師不足地域の医療を担う岡山大学と広島大学の医学科地域枠の学生が、県庁を訪れて知事と懇談を行いました。2015年3月に岡山大学を卒業する地域枠1期生4人が地域医療に向けた決意を表明し、知事から激励の言葉がありました。



岡山県臨床研修連絡協議会

2015(平成27)年5月15日、11月6日

臨床研修の質の向上・臨床研修環境の改善・臨床研修医の確保推進・岡山県の臨床研修情報の全国発信を目的として、岡山県内の全16施設の臨床研修病院の先生方とその関係者が集まる連絡協議会を設置しました。

第1回 2015(平成27)年5月15日
第2回 2015(平成27)年11月6日



初期臨床研修の充実のための現役研修医等によるディスカッション

2015(平成27)年9月4日

岡山県における初期臨床研修をより充実させるために、臨床研修病院の現役初期臨床研修医等17人が集まり、グループワークを実施しました。



地域医療機関への医師配置

地域枠卒業医師の配置先選定条件の再検討

2015(平成27)年

地域枠卒業医師を配置するにあたって、できるだけ多くの関係者が納得できるよう配置先を選定する必要があります。2014年には、地域枠卒業医師の配置を希望する病院に対して行ったアンケートを基にどのような条件を備えた施設が望ましいか検討し、第2回の「地域医療を担う医師を地域で育てるためのワークショップ」で多くの関係者と共有し、議論を行いました。2015年は、いただいたご意見を基に、アンケート項目を修正し、更なる検討を岡山大学大学院地域医療人材育成講座および県庁と協同で行い、同様にワークショップで共有しました。

今後の流れ…

2016年中に医療対策協議会の意見を踏まえた上で、地域枠卒業医師が勤務する病院を知事が指定する予定です。地域配置される地域枠卒業医師の人数が少数のうちには地域枠卒業医師達自身の協議によって、必要に応じてマッチングも行い、勤務する病院を決めていく方針としています。

地域の医師不足

地域の医師の平均年齢、病院へのアクセス等についても加味した上で地域の医師不足具合を評価しました。



教育指導体制

症例検討会の実施状況、医学生・研修医の受入実績、リーダーシップ教育の取組状況等を新たに加味した上で評価しました。



認定施設かどうか

今回は基本領域の認定施設かどうかを主に評価しました。今後は、新たな専門医制度における連携施設、特別連携施設かどうかを評価していく必要があります。



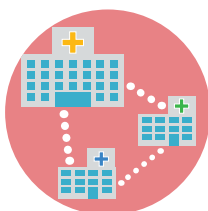
経営状況

医業利益率、常勤換算医師1人当たりの医業収益を評価しました。



地域で果たしている役割

救急告示病院等の果たしている役割や近隣病院との協調体制を評価しました。



地域の受け入れ体制

医療人確保事業や地域医療充実のための施策等の各自治体の取組を評価しました。



救急車の受入件数

救急に対応する医師一人当たりの救急車受入件数を基に評価しました。



待遇

保険・年金制度や産休・育休・介護休暇等の法律で定められたものは当然に整備しておく必要があります。その上で、年間総収入、他施設での研修、院内保育・病児保育等を総合的に評価しました。



地域卒業医師のキャリア形成支援

第3回 地域医療を担う医師を地域で育てるためのワークショップ

2015(平成27)年8月2日

岡山県が養成している地域卒学生の卒後の処遇やキャリアプランはどうあるべきかについて検討する「地域医療を担う医師を地域で育てるためのワークショップ」の第3回を開催しました。午前の部では、県内病院の院長、研修指導医、大学病院教授、行政医師、地域卒学生ら計61名が参加し、午後の部を合わせて149名の方が参加しました。

当センターから、地域卒業医師の配置先の選定方法についてセンター案を説明するとともに、午前の部においては「地域卒業医師の勤務の継続性」のサブテーマ「医師のライフイベント」、「ローテーション」、「突然の休職(病気等)」についてグループワークを行いました。午後の部ではグループワークの発表と、兵庫県立柏原病院小児科医師の和久祥三氏から、「志を救われた泣き虫小児科医の一例 ～地域医療再生のヒント～」として基調講演をいただきました。

質疑応答では、センター案を概ねよいとする評価をいただくとともに、改善すべき点について議論がなされました。「地域卒業医師の配置先の選定方法」として、他薦を取り入れる案や、「突然の休職」の際のバックアップ機能の提案などがありました。

地域卒支援会議

2015(平成27)年1月、2月、3月、4月、6月、7月、8月、10月、12月

当センター、岡山大学大学院地域医療人材育成講座、県庁の関係者が一堂に会する「地域卒支援会議」を月1回程度、定期的に開催し、望ましい運用の検討やそれぞれの取組状況等について協議を行いました。

- | | |
|------|--------------------|
| 第6回 | 2015(平成27)年 1月13日 |
| 第7回 | 2015(平成27)年 2月17日 |
| 第8回 | 2015(平成27)年 3月24日 |
| 第9回 | 2015(平成27)年 4月14日 |
| 第10回 | 2015(平成27)年 6月 9日 |
| 第11回 | 2015(平成27)年 7月21日 |
| 第12回 | 2015(平成27)年 8月18日 |
| 第13回 | 2015(平成27)年 10月6日 |
| 第14回 | 2015(平成27)年 12月22日 |



地域卒学生の希望進路ヒアリング

2015(平成27)年11月27日、12月9日、12月11日

卒業が間近に迫った岡山大学の6年生に対して個別面談を行い、現時点で想定する卒後9年間のキャリアプラン、将来希望する診療科等についてのヒアリングを行いました。

地域卒業医師との面談

2015(平成27)年5月、10月、11月

初期臨床研修中の地域卒業医師と面談し、研修の様子をヒアリングし、今後の方向性について相談を受けました。

岡山大学医療人キャリアセンターMUSCATとの協力

2015(平成27)年6月26日～27日、10月10日

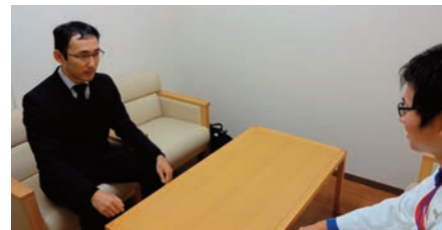
岡山大学医療人キャリアセンターMUSCATの企画に共催しました。

【第5回 ケアを考えるセミナー】

あなたを支える・明日に繋げる
「聞かせてください、あなたの人生
—誰でもできる聞き書き講座」
日程 2015(平成27)年6月26日～27日

【第6回 岡山MUSCATフォーラム】

「しなやかに メインストリームへ」
日程 2015(平成27)年10月10日



地域卒業医師の着任環境の整備に関する助言・支援

地域の医療機関でのシミュレーショントレーニング

2015(平成27)年 2月21日、6月25日、8月30日、11月7日

岡山大学医療教育統合開発センター、岡山大学大学院地域医療人材育成講座、岡山大学医療人キャリアセンターMUSCATと共催で、MUSCAT Simディレクターの万代先生によるシミュレーション講習会を地域に出かけて開催しました。こうした取組によって地域の医療機関の教育力が強化されることを期待しています。

シミュレーショントレーニング in 新見	2015(平成27)年 2月21日
シミュレーショントレーニング in 真庭	2015(平成27)年 6月25日
2015 医療・看護就職フェア in 新見	2015(平成27)年 8月30日
シミュレーショントレーニング in 新見	2015(平成27)年 11月7日



地域医療ミーティング

2015(平成27)年 3月23日、11月26日



新見市の地域医療ミーティングに参加しました。若い世代に医療職に興味を持ってもらえるようなイベントや医療者としてのやりがいや苦勞を市民に理解していただく取組等の必要性について協議しました。

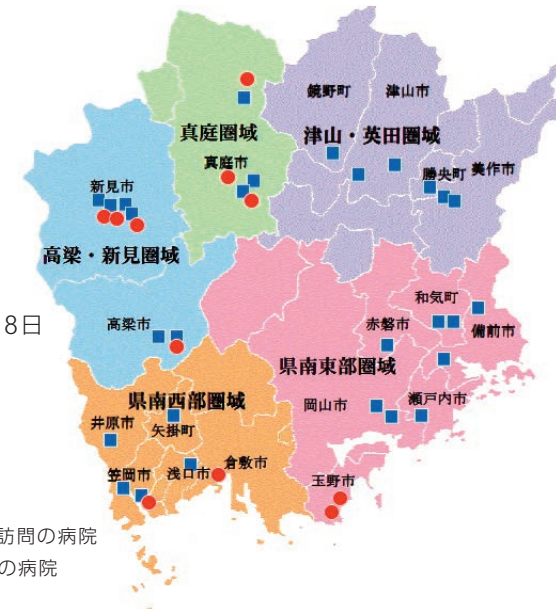
新見市地域医療ミーティング推進協議会 2015(平成27)年 3月23日、11月26日

地域医療機関の訪問

2015(平成27)年 2月26日、5月18日、6月1日、9月7日、10月5日、11月2日

地域の医療や救急の状況、病院の取組等を把握するため、県内の11の医療機関を訪問し、病院の現状と今後の方針、地域卒業医師の受入体制等について意見交換を実施しました。地域住民の高齢化や近隣の診療所の閉鎖などの地域の課題に対して、近隣の医療機関と協同で取り組んでいる病院もありました。地域の実情に合わせた各病院の取組の状況を知ることができました。

金田病院	2015(平成27)年 2月26日
勝山病院、真庭市国民健康保険湯原温泉病院	2015(平成27)年 5月18日
新見中央病院、渡辺病院	2015(平成27)年 6月1日
大杉病院、長谷川記念病院	2015(平成27)年 9月7日
笠岡第一病院、玉島中央病院	2015(平成27)年 10月5日
玉野市民病院、玉野三井病院	2015(平成27)年 11月2日



青■ 2014(平成26)年以前訪問の病院
赤● 2015(平成27)年訪問の病院

初期臨床研修病院の訪問

2015(平成27)年 1月8日、14日、28日

臨床研修医の初期臨床研修プログラムの概要や育成方針について意見交換を行う為、県内の3病院を訪問し、説明を受けました。また、初期臨床研修を修了した地域卒業医師が高い総合診療能力を身につけられるよう指導を依頼しました。

岡山赤十字院	2015(平成27)年 1月8日
岡山医療センター	2015(平成27)年 1月14日
岡山大学病院小児科	2015(平成27)年 1月28日





連携協力・情報発信

1. 地域医療支援センター運営委員会 2. 徳島県地域医療支援センター特別講演
3. 地域医療支援センターに係る情報交換会 4. 中国四国メディカルフューチャーフォーラム

1 2/3 4

地域医療支援センター運営委員会

2015(平成27)年2月17日、6月4日

地域の医療関係者との合意のもと、効果的に当センターの運営を行う為、2015(平成27)年に2回、地域医療支援センター運営委員会を開催しました。会議では、当センター本部及び岡山大学支部のそれぞれの取組について報告を行うとともに、その報告内容を踏まえて委員と事務局で活発な意見交換を行いました。

第7回 全国シンポジウム 「地域推薦枠医学生の卒前・卒後教育をどうするか？」

2015(平成27)年2月20日

鹿児島大学病院地域医療支援センターが東京で主催した第7回全国シンポジウムにおいて、「地域推薦枠医学生・医師の教育・キャリア形成に、地域医療支援センターが果たす役割」をテーマとして、岡山県地域医療支援センターの取組を岩瀬専任担当医師が発表しました。



徳島県地域医療支援センター特別講演

2015(平成27)年2月20日

「岡山県地域医療支援センターの取組」について糸島センター長が講演しました。

第5回 中四国地域医療フォーラム

2015(平成27)年3月7日

高知で行われた中四国地域医療フォーラムでは、中四国9県の大学が地域枠医学生への支援および地域医療教育について発表しました。ワークショップでは、地域医療教育と卒後のキャリアパスの充実をテーマにグループワークを行いました。大学関係者・県関係者だけでなく、学生も多く参加し、学生自身の意見を発表していました。



神奈川県医師会特別講演会

2015(平成27)年3月11日

「岡山県地域医療支援センターの役割」について糸島センター長が講演しました。

地域医療支援センターに係る情報交換会

2015(平成27)年3月17日

都道府県が行う医師確保対策事業の充実を図るため、厚生労働省主催の情報交換会が開催され、糸島センター長と岡山県保健福祉部医療推進課の岸本主幹が参加しました。

中国四国メディカルフューチャーフォーラム 2015 in おかやま

2015(平成27)年4月26日

「中国四国メディカルフューチャーフォーラム2015 in おかやま」に参加し、岡山県の医療の状況や研修内容についてポスターを掲示しました。

富山大学有嶋教授との意見交換

2015(平成27)年5月14日

富山大学地域医療支援学講座の有嶋教授と地域医療支援センターの運営について意見交換を行いました。



しまね地域医療支援センター社員総会トップセミナー

2015(平成27)年6月24日

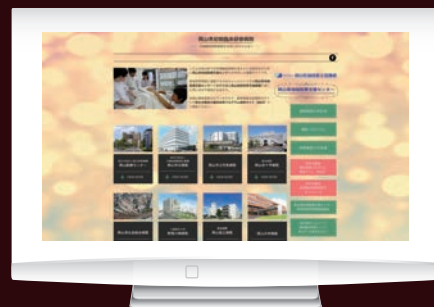
「岡山県地域医療支援センターの取組」について糸島センター長が講演しました。

レジナビフェア 2015 in 大阪

2015(平成27)年7月5日

「レジナビフェア2015 in 大阪」では、初めて岡山県ブースを岡山協立病院、岡山済生会総合病院、岡山大学病院、心臓病センター榊原病院、水島協同病院の5病院と共同で出展し、研修施設の選択に悩む医学生・研修医の相談に乗りました。





岡山県内の初期臨床研修病院情報サイト リニューアル

岡山県での初期臨床研修を考えている学生向けのサイトをリニューアルしました。
<http://chiikiiryuokayama.wix.com/for-resident>

岡山県地域医療支援センター 2015(平成27)年次 報告書

2015(平成27)年次報告書

岡山県地域医療支援センター

〒700-8570 岡山市北区内山下2-4-6 岡山県保健福祉部医療推進課内
TEL:086-226-7381 FAX:086-224-2313
E-mail: chiikiiryuokayama@gmail.com
HP: <http://chiikiiryuokayama.wix.com/centerokayama>
Facebook: <https://www.facebook.com/chiikiiryu33>

岡山県地域医療支援センター 岡山大学支部

〒700-8558 岡山市北区鹿田町2-5-1 MUSCAT CUBE 2階
TEL:086-235-6833 FAX:086-235-6834
E-mail: toshihide_jwase@cc.okayama-u.ac.jp
HP: <http://www.chiikiiryu33.jp/index.php>